

ICS システム

日本 ICS アプリケーション

PC移行手順 (経理・給与)

●注意

- ・「日本 ICS アプリケーション」は、日本 ICS 株式会社が著作権を有するソフトウェアです。
- ・本手順書では、操作方法や機能について解りやすく説明しています。
- ・本手順書に記載している画面等は開発中の内容も含まれる為、予告なく変更する場合があります。
- ・本手順書に記載している説明画面はイメージの為、実際の画面と異なる場合があります。
- ・本手順書に記載している会社名、氏名、名称等は、架空のものです。
- ・本手順書に記載している内容は、作成時点の法令に基づいています。
- ・本手順書から許可なく転記、複写することを固く禁じます。

●商標

- ・Microsoft、Windows 及び Microsoft Office 製品は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標又は登録商標です。
- ・Adobe、Adobe ロゴは Adobe Systems Incorporated の商標又は登録商標です。
- ・本文中では“™”及び“®”マークは明記していません。

日本 ICS アプリケーション移行手順

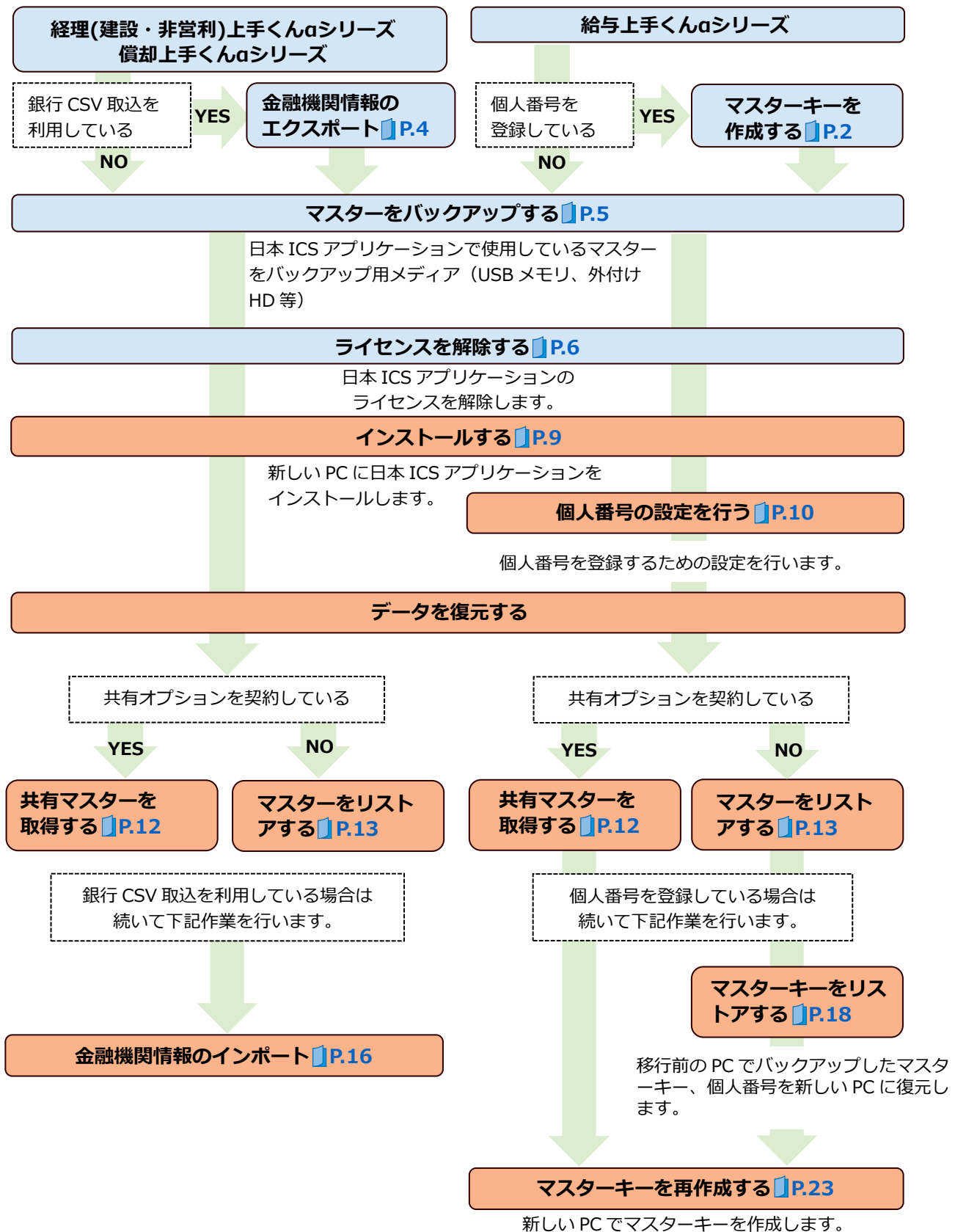
日本 ICS アプリケーション移行手順

1	処理の流れ	1
2	移行前のPCで行う操作	2
3	新しいPCで行う操作	9

1 処理の流れ

ご使用中の PC で利用している日本 ICS アプリケーションのマスター及びマスターキーをバックアップ用メディアに保存して新しい PC に復元します。

移行前の PC から新しい PC にマスター及びマスターキーを移行する



2 移行前のPCで行う操作

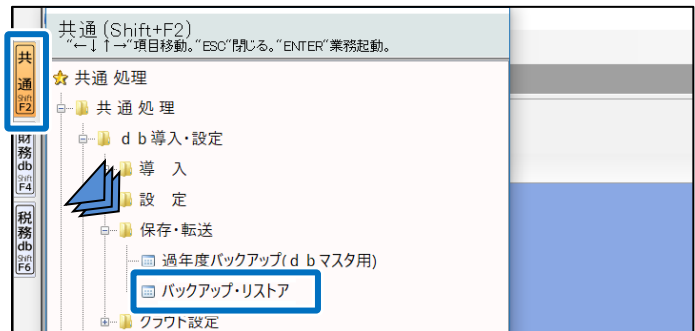
日本 ICS アプリケーションを新しい PC へ移行する前に、移行前の PC で行う操作手順です。

マスターキーを作成する

※給与上手くんαシリーズで個人番号を登録している場合にマスターキーを作成します。
個人番号未使用の場合や給与上手くんαシリーズ以外の方はこの作業は不要です。
▶P.4 以降にお進みください。

1 バックアップ・リストア

- 1 「業務選択」から「共通処理」→「db 導入・設定」→「バックアップ・リストア」を選択します。



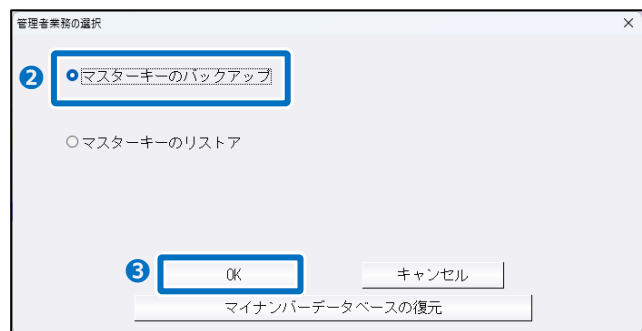
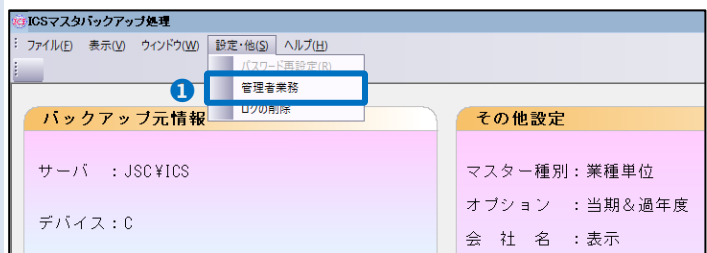
2 マスターキーのバックアップ

- 1 メニューバーから「設定・他」→「管理者業務」を選択します。

ポイント

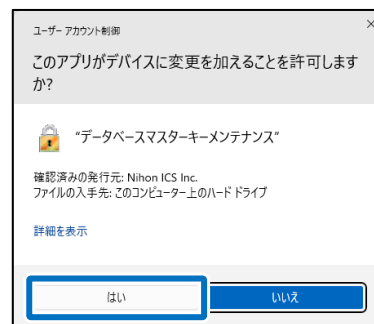
「管理者業務」が選べない場合は、マスターキーの作成は不要です。
▶P.4 以降の作業を行ってください。

- 2 「マスターキーのバックアップ」を選択します。
- 3 を選択します。



3 ユーザーアカウント制御

- 1 を選択します。



4 パスワードを設定

- 1 パスワードを入力します（8文字以上）。
※必ず入力してください。
- 2 パスワードのヒントを入力します。
※必ず入力してください。
- 3 を選択します。

マスターキーバックアップ処理

パスワード: 8文字以上
パスワード(再入力):

パスワードは、重要ですので誰にも連想されない強力なパスワードを設定してください。また、パスワードを忘れないようにしてください。

パスワードのヒント:

パスワードのヒントは復元の際「パスワードのヒント」のみ画面に表示します。また、「パスワード」と「パスワードのヒント」を同一にすることはできません。

5 バックアップ用メディアに保存

- 1 バックアップ用メディア（USBメモリ、外付けHD等）をPCに接続しているか確認して を選択します。
- 2 接続したバックアップ用メディアを選択します。
- 3 ファイル名が「BackupMasterKey.key」であることを確認します。
- 4 を選択します。

補足 —USBメモリ未挿入
USBメモリを挿入していない場合、下記メッセージが表示されます。

マスターキーバックアップ

USBメモリが挿入されていないので、保存するフォルダを指定してください。

マスターキーバックアップ

USBメモリを挿入している場合、初期値の保存先はUSBメモリになります。



保存ファイル名の指定

保存する場所:

名前	更新日時	種類
ホーム		
デスクトップ		
ライブラリ		
PC		
ネットワーク		

ファイル名(N):

ファイルの種類(O):

6 完了

- 1 を選択します。

マスターキーバックアップ

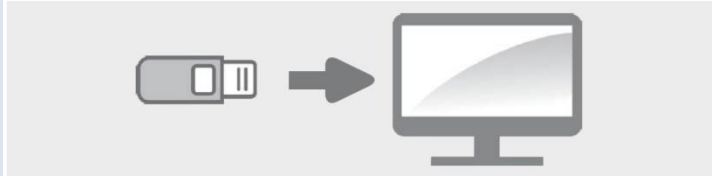
データベースのマスターキーを作成しました。
このファイルは設定したパスワードと共に大事に保管してください。

銀行CSV取込 金融機関情報のエクスポート

移行前のPCで経理上手くんdシリーズの銀行CSV取込を利用されている場合に行います。
銀行CSV取込を利用していない場合、この作業は不要です。P.5以降にお進みください。
※外付けHDDでは移動を行えません。

1 USBメモリをPCに接続

- 1 USBメモリをPCに接続します。



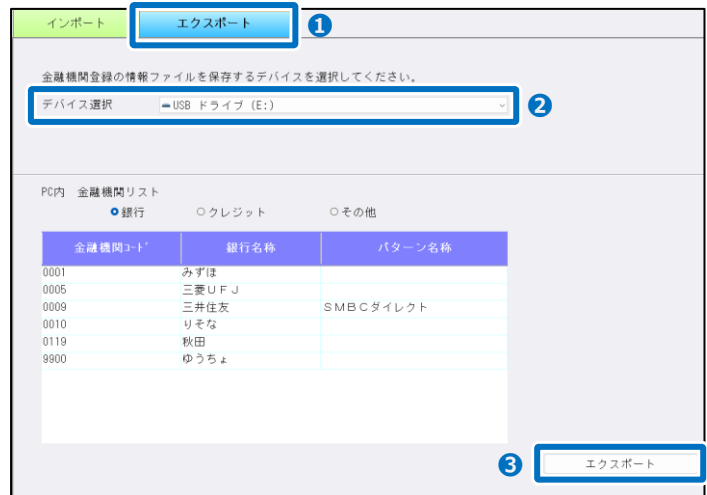
2 金融機関メンテナンスを選択

- 1 「業務選択」から「財務処理db」→「銀行データ取込システム」→「銀行CSV取込」→「金融機関メンテナンス」を選択します。



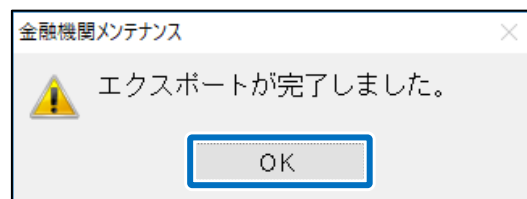
3 「エクスポート」を実行

- 1 「エクスポート」タブを選択します。
- 2 USBメモリを選択します。
- 3 「エクスポート」を選択します。



4 完了

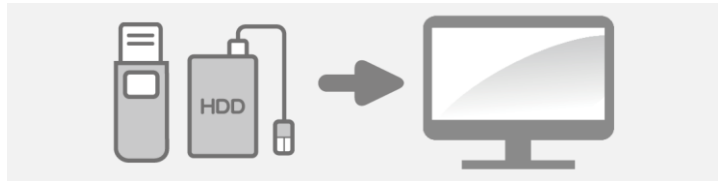
- 1 「OK」を選択します。



マスターをバックアップする

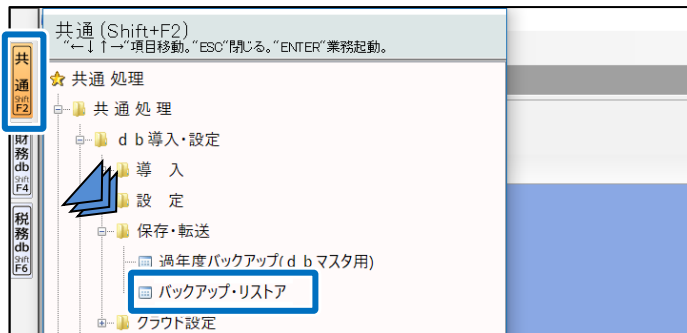
1 バックアップ用メディアを PC に接続

- 1 バックアップ用メディアを PC に接続します。



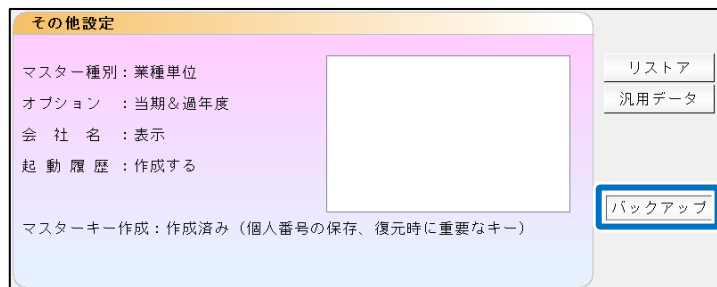
2 バックアップ・リストア

- 1 「業務選択」から「共通処理」→「d b 導入・設定」→「バックアップ・リストア」を選択します。



3 バックアップを選択

- 1 **バックアップ** を選択します。



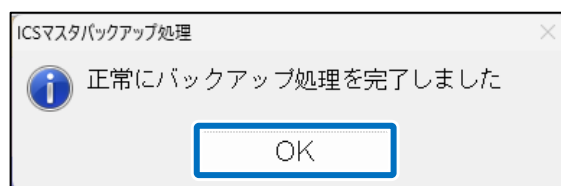
4 バックアップを開始

- 1 接続したバックアップ用メディアを選択します。
- 2 「当期&過年度マスター」を選択します。
- 3 「マスター全体」を選択します。
- 4 **処理開始[F12]** を選択します。



5 完了

- 1 **OK** を選択します。

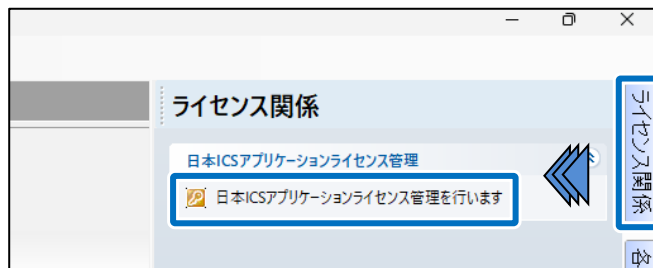


ライセンスを解除する（インターネットに接続している場合）

新しい PC で日本 ICS アプリケーションを利用するためにライセンスの解除を行います。
※インターネットに接続していない場合は「ライセンスを解除する（インターネットに接続していない場合）」へお進みください。 **P.7**

1 日本 ICS アプリケーションのライセンス管理を実行

- 1 サイドメニューから「ライセンス関係」→「日本 ICS アプリケーションライセンス管理を行います」を選択します。

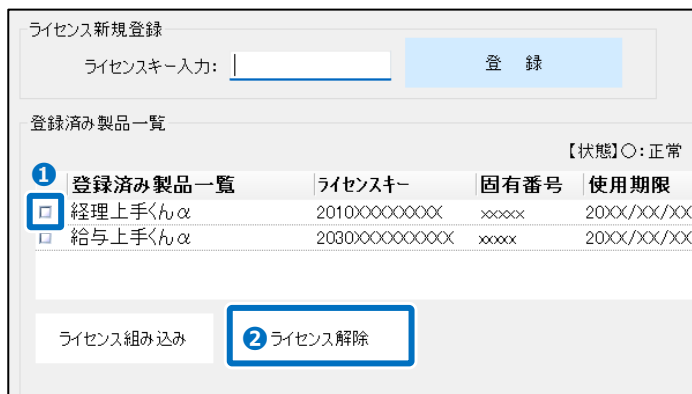


2 ライセンス解除を選択

- 1 ライセンス解除を行う登録済み製品に☑を付けます。
- 2 **ライセンス解除** を選択します。

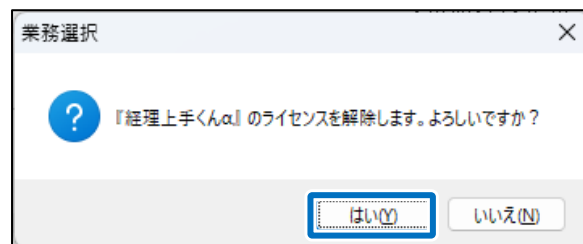
重要

ライセンスの解除を行うと表示されていたライセンスキーが消えます。
ライセンスキーは新しい PC にて使用します。必ず控えを取って操作を行ってください。



3 完了

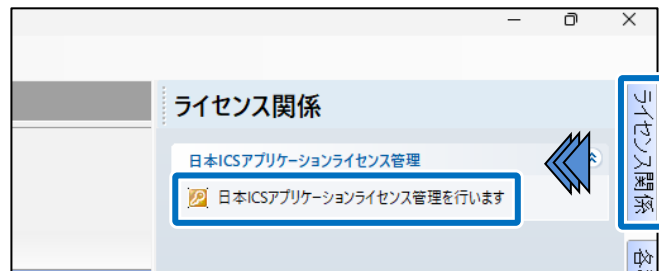
- 1 **はい☑** を選択します。



ライセンスを解除する（インターネットに接続していない場合）

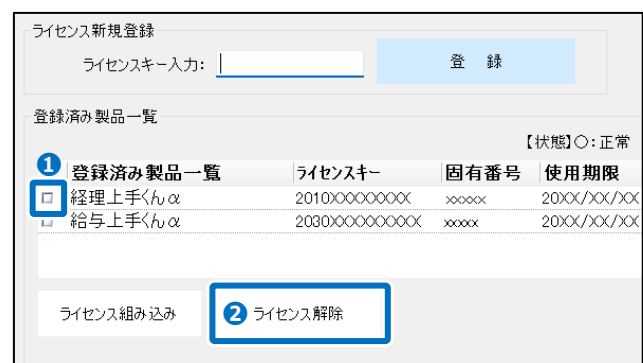
1 日本 ICS アプリケーションのライセンス管理を実行

- 1 サイドメニューから「ライセンス関係」→「日本 ICS アプリケーションライセンス管理を行います」を選択します。



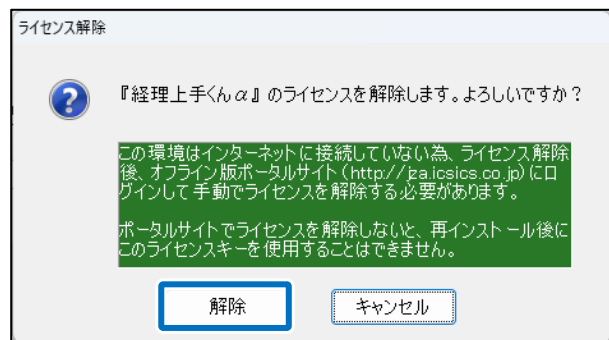
2 ライセンス解除を選択

- 1 ライセンス解除を行う登録済み製品に☑を付けます。
- 2 **ライセンス解除** を選択します。



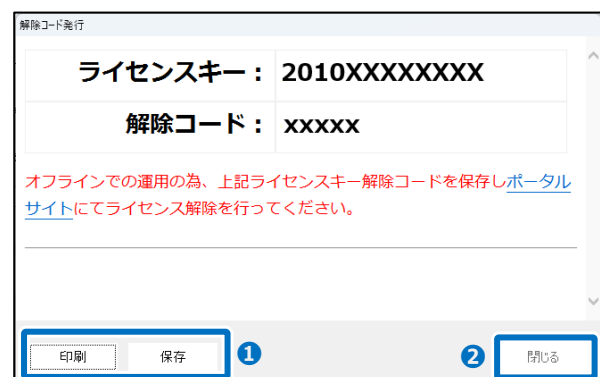
3 ライセンス解除の実行

- 1 **解除** を選択します。



4 ライセンス解除コードを印刷

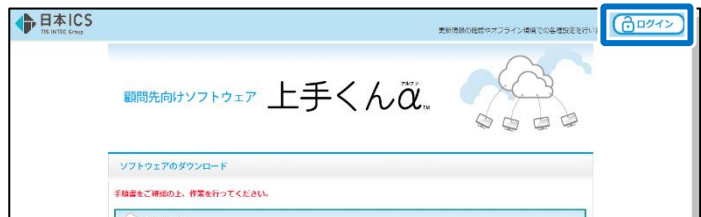
- 1 画面上にライセンスキーと解除コードを表示します。**保存** または **印刷** を選択します。
※解除コードは **P.8 ⑧** で使用します。
- 2 **閉じる** を選択します。



5 ログインを選択

※インターネットに接続している PC で行ってください。

- 1 上手くんα WEB サイトを表示し、[ログイン](#)を選択します。(http://jza.icsics.co.jp/)



6 ライセンスキーを入力

- 1 ライセンスキーを入力します。
- 2 [ログイン](#)を選択します。

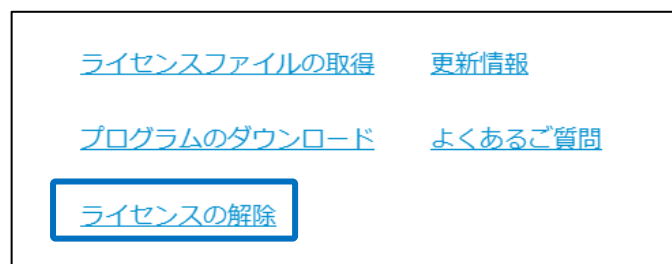
ログイン認証

1 ライセンスキー (12桁)

2 [ログイン](#)

7 ライセンスの解除を選択

- 1 「ライセンスの解除」を選択します。



8 ライセンスの解除を実行

- 1 ライセンス解除時に印刷、又は保存した解除コードを入力します。
- 2 [解除](#)を選択します。

ライセンスキー

1 解除コード


2 [解除](#)

3 新しいPCで行う操作

日本 ICS アプリケーションをインストールする

上手くんα WEB サイト (<http://jza.icsics.co.jp/>) よりダウンロード及びインストールを行います。インストールについては、同 WEB サイトのインストール手順書 ([オンライン版](#)・[オフライン版](#)) をご参照ください。

顧問先向けソフトウェア **上手くん^{アルファ}αTM**




ソフトウェアのダウンロード

手順書をご確認の上、作業を行ってください。

オンライン






インターネットに接続しているコンピュータにインストールする場合に選択してください。

ダウンロード

▶ **オンライン版インストール手順書** 

オンライン版上手くんα導入手順をダウンロードできます。

買い替えたPCに上手くんαとデータを移行する場合はこちらをご覧ください。

<p>▶ PCを買い替えた時の移行手順書【経理(償却)のみ】 </p> <p>経理(償却)上手くんのみお使いの方はこちらの手順書をご覧ください。</p>	<p>▶ PCを買い替えた時の移行手順書【給与のみ】 </p> <p>給与上手くんのみお使いの方はこちらの手順書をご覧ください。</p>	<p>▶ PCを買い替えた時の移行手順書【経理・給与】 </p> <p>経理上手くん^αと給与上手くん^αを1台のPCでお使いの方はこちらの手順書をご覧ください。</p>
<p>▶ 共有オプションをご使用のお客様 </p> <p>共有オプションをお使いの方はこちらの手順書をご覧ください。</p>	<p>▶ 電帳法オプションをご使用のお客様 </p> <p>電帳法オプションをお使いの方はこちらの手順書をご覧ください。</p>	

オフライン版は[こちら](#)。

上手くんαシリーズのサポート情報

<p>▶ よくある質問</p> <p>お問い合わせの多い質問をご覧いただけます。</p>	<p>▶ 動作環境</p> <p>ご利用いただく前に上手くんαシリーズをイ</p>	<p>▶ 使用許諾契約</p> <p>必ずご覧ください。</p>
---	--	---

個人番号（マイナンバー）の設定を行う

給与上手くんαシリーズは導入後に個人番号（マイナンバー）の設定を行う必要があります。

※給与上手くんαシリーズ以外の方は作業不要です。

共有オプションをご利用の場合は、[P.12](#) へ

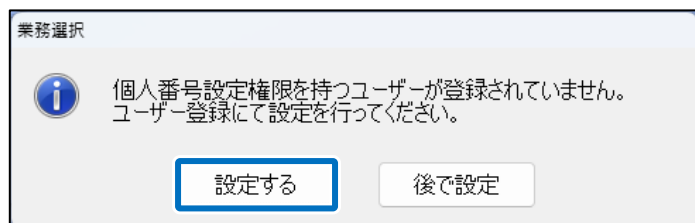
共有オプション未契約、共有していない場合は [P.13](#) 以降へお進みください。

1 個人番号設定権限を登録する

①日本 ICS アプリケーションを起動すると「個人番号設定権限を持つユーザーが登録されていません」と表示されます。 を選択して「ユーザー登録」に進みます。

設定を行わない場合は を選択してください。

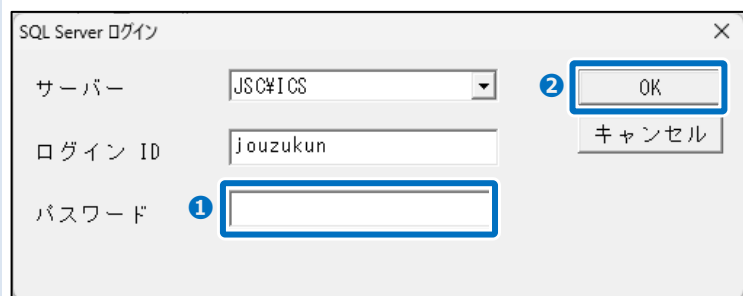
※設定を行うまで起動時にメッセージが表示されます。



2 SQL Server にログイン

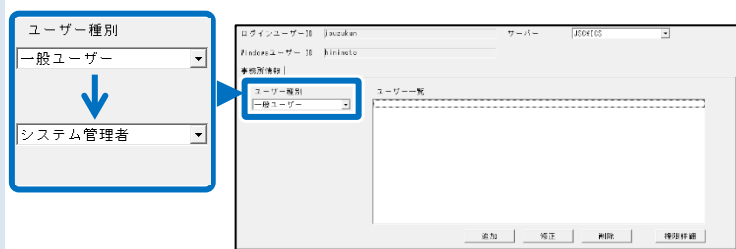
①導入時はパスワード未設定の為、パスワード入力は不要です。

② を選択します。



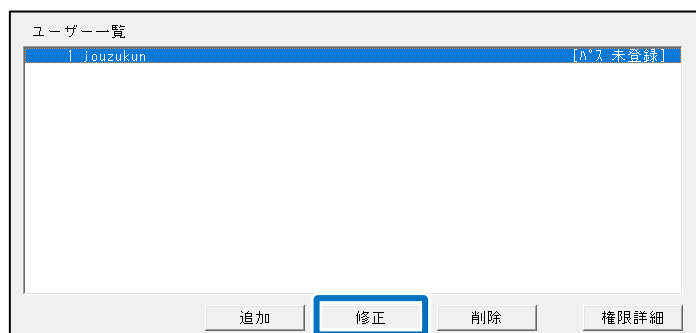
3 ユーザー種別の選択

①ユーザー種別を「一般ユーザー」から「システム管理者」に切り替えます。



4 ユーザーの修正

①「ユーザー一覧」より登録されているユーザーを選択して を選択します。



5 ユーザーの設定

- 1 「パスワード」を登録します。*マークを削除して1～14桁で入力ください。続いて「Enter」キーを押下して「確認用」にも入力します。

※パスワードは必ず入力してください。

- 2 「個人番号設定権限」にチェックをつけます。

重要

個人番号を登録、使用する場合は「個人番号アクセス可能権限」にもチェックをつけます。使用しない場合、チェックは不要です。

- 3 起動時にパスワード入力を行う場合は、「Windows ユーザーとリンクする」のチェックを外してください。パスワードが不要の場合はチェックを付けたままにしておきます。

重要

パスワードを忘れた場合、ログインができなくなります。パスワードは忘れないよう控え等をお取りください。

- 4 を選択して「ユーザーの設定」を閉じます。

重要

「個人番号アクセス可能権限」にチェックを付けた場合は次ページの「マスターキーを作成する」を行ってください。

ユーザーの修正

ID番号

ユーザーID

パスワード ①

(確認用)

氏名

フリガナ

③ Windows ユーザーとリンクする

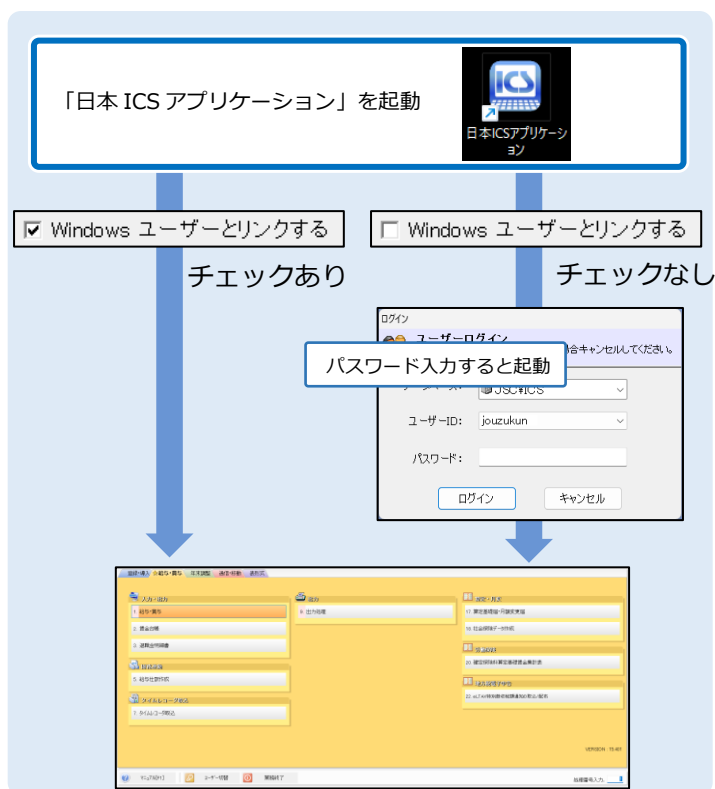
担当者コード (税務等)

個人番号権限

② 個人番号設定権限

個人番号アクセス可能権限

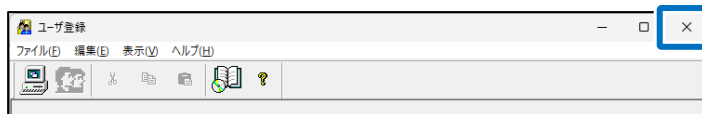
④



6 完了

- 1 ユーザー登録は完了です。 を選択して終了します。

- 2 設定を反映させるため、日本 ICS アプリケーションを業務終了して再起動してください。



共有マスターを取得する（共有オプションご利用の場合）

共有オプションをご利用の場合、新しい PC にクラウド上からデータの取得を行います。

※共有オプション未契約、共有していない場合は [P.13 マスターのリストア](#)を行ってください。

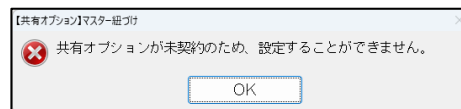
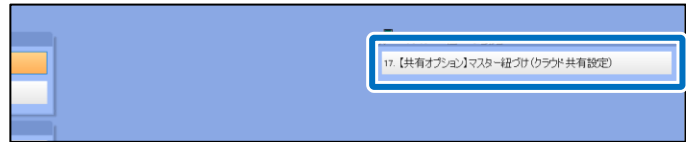
1 クラウド共有設定を開く

- 1 「業務選択」から「共通処理」→「db 導入・設定」→「マスター紐づけ設定」→「【共有オプション】マスター紐づけ（クラウド共有設定）」を選択します。

ポイント

共有オプション未契約の場合は、メッセージが表示されます。リストア作業を行ってください。

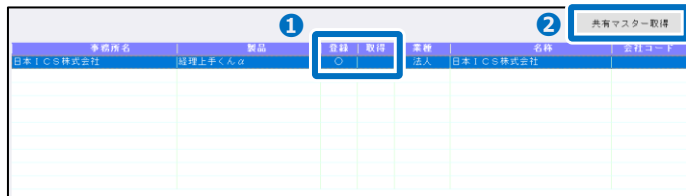
[P.13](#)



2 マスターを指定して取得を行う

- 1 取得可能なマスターは登録に○が表示されます。名称を確認して取得を行うマスターを選択します。

- 2 を選択します。

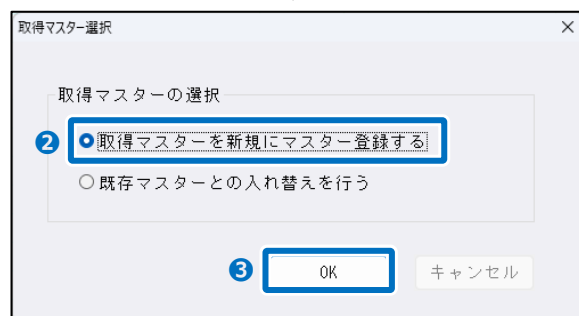
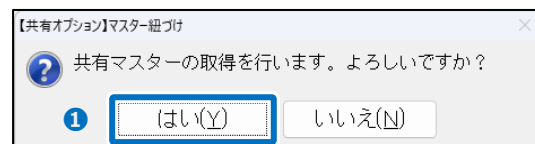


3 マスターを登録する

- 1 を選択します。

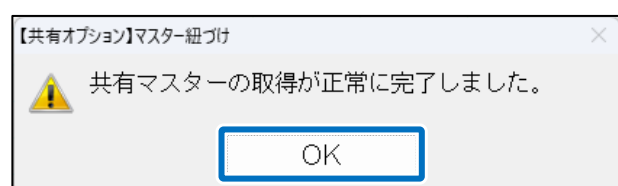
- 2 「取得マスターを新規にマスター登録する」を選択します。

- 3 を選択します。



4 完了

- 1 を選択します。



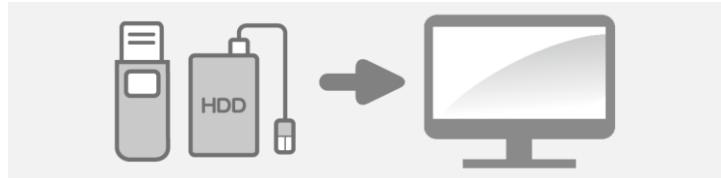
マスターをリストアする

移行前の PC でバックアップを行ったデータを新しい PC に復元します。

※共有オプションをご利用の場合はマスターのリストアは不要です。P.12 へ戻り共有マスターを取得する作業を行ってください。

1 バックアップ用メディアを PC に接続

- 1 バックアップに使用したメディアを PC に接続します。



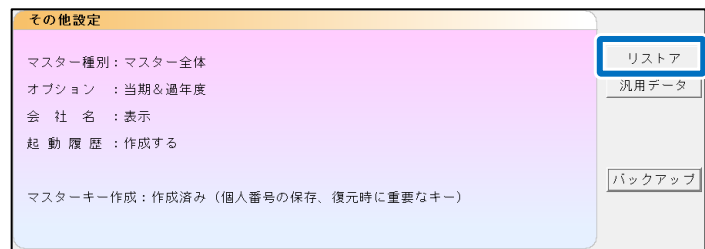
2 バックアップ・リストア

- 1 「業務選択」から「共通処理」→「db 導入・設定」→「バックアップ・リストア」を選択します。



3 リストアを選択

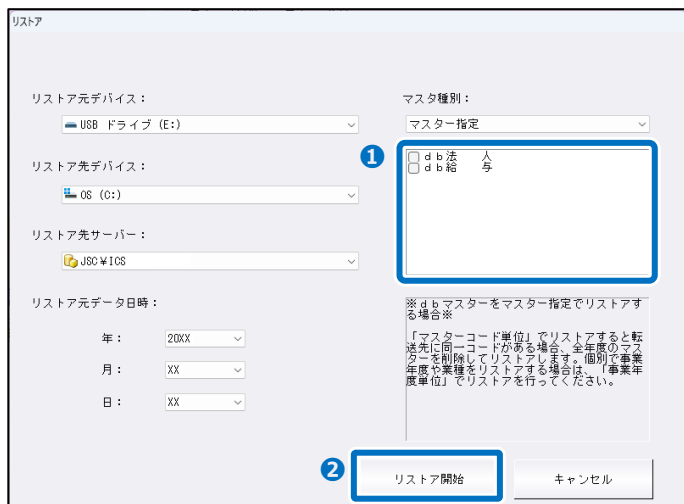
- 1 リストアを選択します。



4 リストアを実行

- 1 復元する業種に☑を付けます。
※業種が複数ある場合は業種ごとにリストアが必要です。

- 2 リストア開始を選択します。



5 バックアップを行った日時を確認

- 1 日時を確認して を選択します。

ICSマスタバックアップ処理

20XX年XX月XX日にバックアップを行ったセーブ済みマスターです。
よろしいですか？

6 復元するマスターを選択

- 1 「マスターコード単位でリストア」、
「事業年度単位でリストア」の表示がある場合は「マスターコード単位でリストア」を選択します。
- 2 復元するマスターにを付けます。
 をクリックして全てのマスターをまとめて復元可能です。

業種: d b マスタ内の業種単位 (財務/減価償却) で復元する場合、個別に該当年度を指定してください。

マスターコード単位でリストア 事業年度単位でリストア

指定したマスタ (当年・過年度) をリストアします。リストアするマスタを選択してください。
※ディスク側の当年・過年度マスタを削除してリストアします。

マスターコード・マスター名 / 事業年度	財	消	減	法
<input checked="" type="checkbox"/> 00001001 日本 I C S 株式会社				

- 3 を選択します。

業種: d b マスタ内の業種単位 (財務/減価償却) で復元する場合、個別に該当年度を指定してください。

マスターコード単位でリストア 事業年度単位でリストア

指定したマスタ (当年・過年度) をリストアします。リストアするマスタを選択してください。
※ディスク側の当年・過年度マスタを削除してリストアします。

マスターコード・マスター名 / 事業年度	財	消	減	法
<input checked="" type="checkbox"/> [00000100] 日本 I C S 株式会社				
<input type="checkbox"/> 自)平成31年04月01日 ~ 至)令和 2年03月31日	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 自)平成30年04月01日 ~ 至)平成31年03月31日	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 自)平成29年04月01日 ~ 至)平成30年03月31日	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 自)平成28年04月01日 ~ 至)平成29年03月31日	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 自)平成27年04月01日 ~ 至)平成28年03月31日	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

- 4 確認メッセージが表示された場合は を選択します。

指定されたマスターのディスク側の当年・過年度マスターをすべて削除してリストアします。

7 完了

- 1 を選択します。

ICSマスタバックアップ処理

正常にリストア処理を終了しました。

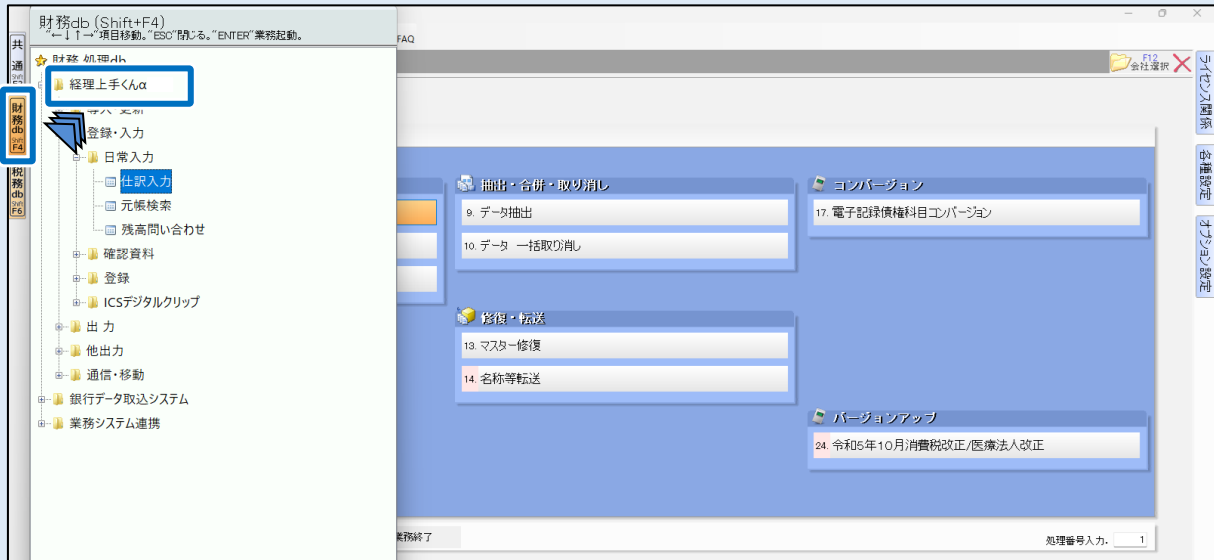


リストアしたマスターの確認

マスターのリストア後、入力画面等でデータを開くことができるか確認します。

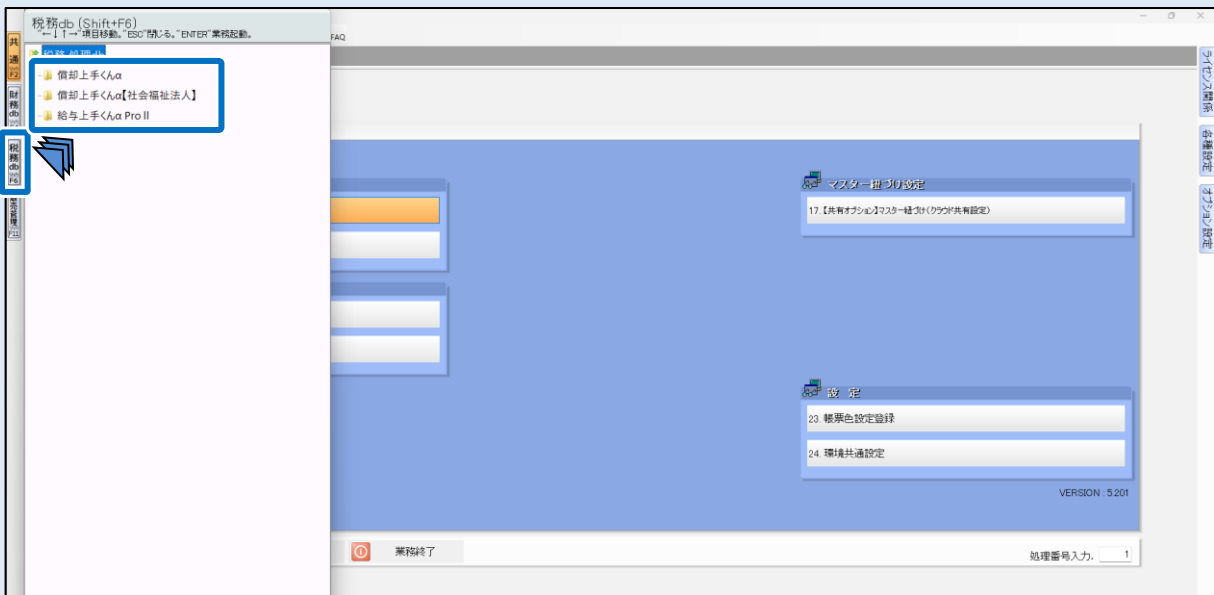
経理上手くんαシリーズの場合

「業務選択」から「財務 db」→「経理上手くんα」を選択します。



給与上手くんα・償却上手くんαシリーズの場合、

「業務選択」から「税務 db」→「給与上手くんα、償却上手くんα」を選択します。



銀行CSV取込 金融機関情報のインポート

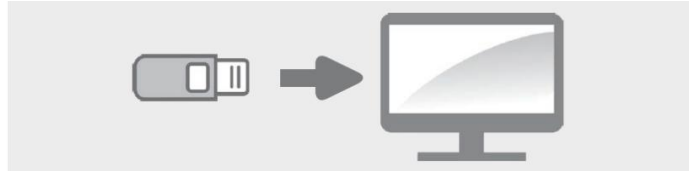
移行前のPCで経理上手くんαシリーズの銀行CSV取込を利用されている場合に行います。

※銀行CSV取込を利用していない場合、この作業は不要です。

給与上手くんαシリーズをご利用の場合は **P.18** 以降にお進みください。

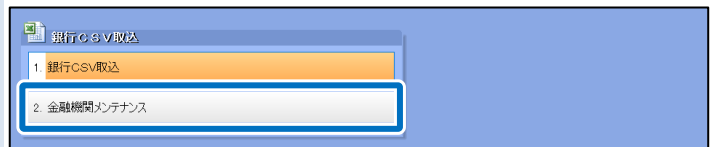
1 USBメモリをPCに接続

- 1 USBメモリをPCに接続します。



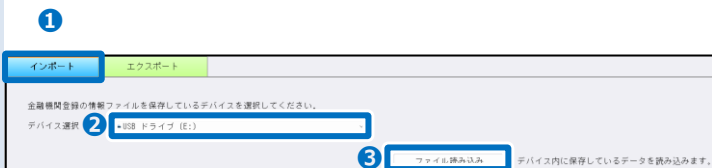
2 金融機関メンテナンスを選択

- 1 「業務選択」から「財務処理db」→「銀行データ取込システム」→「銀行CSV取込」→「金融機関メンテナンス」を選択します。



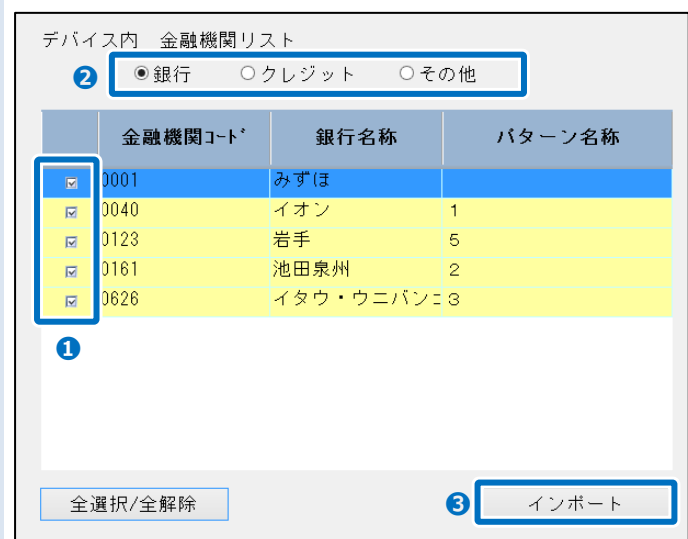
3 ファイルの読み込み

- 1 「インポート」タブを選択します。
- 2 USBメモリを選択します。
- 3 **ファイル読み込み** を選択します。



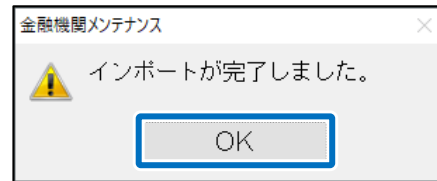
4 インポートを実行

- 1 取り込みを行う金融機関にチェックを付けます。
- 2 取込先の指定は「銀行・クレジット・その他」それぞれ選択して指定してください。
- 3 **インポート** を選択します。



5 完了

① を選択します。



マスターキーをリストアする（給与上手くんαシリーズのみ）

給与上手くんαシリーズで個人番号を登録している場合に、移行前のPCでバックアップした個人番号とマスターキーを新しいPCにリストアします。

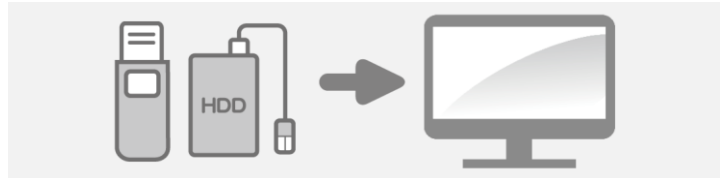
※共有オプションをご利用の場合はこの作業は不要です。

共有オプションをご利用で個人番号の登録をしている場合は **P.23** へお進みください。

共有オプションをご利用で個人番号の登録をしていない場合はPC移行作業完了となります。

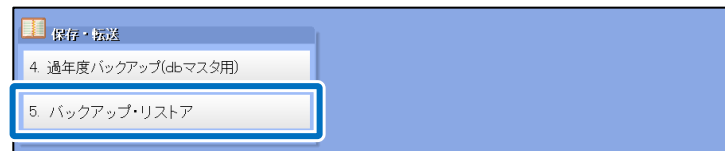
1 バックアップ用メディアをPCに接続

- 1 バックアップに使用したメディアをPCに接続します。



2 バックアップ・リストア

- 1 「業務選択」から「共通処理」→「db導入・設定」→「バックアップ・リストア」を選択します。



3 メディアの認識を確認

- 1 **F6 設定** を選択します。



- 2 **OK[F12]** を選択します。



4 復元を実行

- 1 メニューバーから「設定・他」→「管理者業務」を選択します。

ポイント

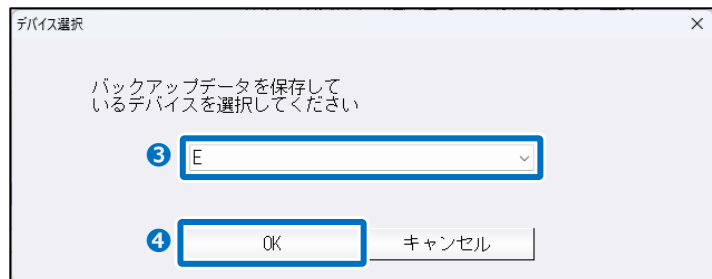
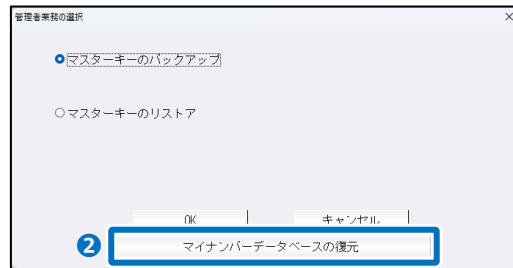
管理者業務が選べない場合

- ・個人番号の設定を行っていない。
→ P.10 を参照ください。
- ・個人番号の設定後、再起動していない。
→ 日本 ICS アプリケーションを再起動してください。

- 2 を選択します。

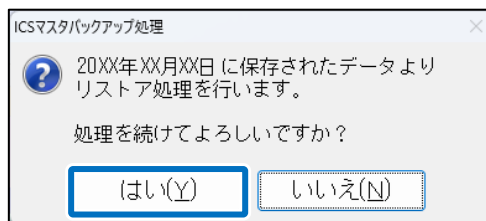
- 3 PC に接続したメディアを選択します。

- 4 を選択します。



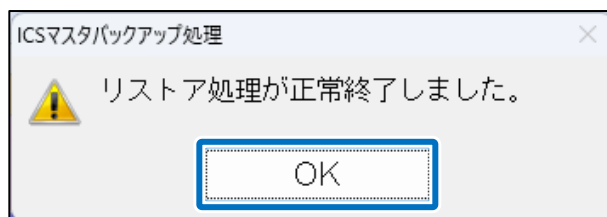
5 バックアップを行った年月日の確認

- 1 マスターをバックアップした日時を確認して を選択します。



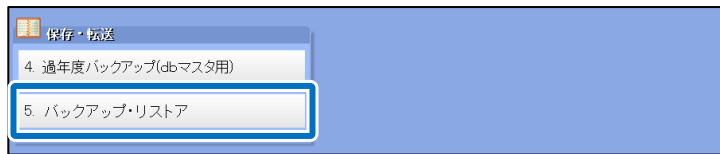
6 リストアを終了

- 1 を選択します。



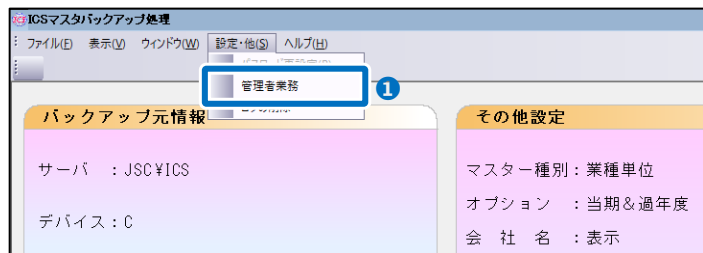
7 「バックアップ・リストア」を実行

- 1 「業務選択」から「共通処理」→「db導入・設定」→「バックアップ・リストア」を選択します。



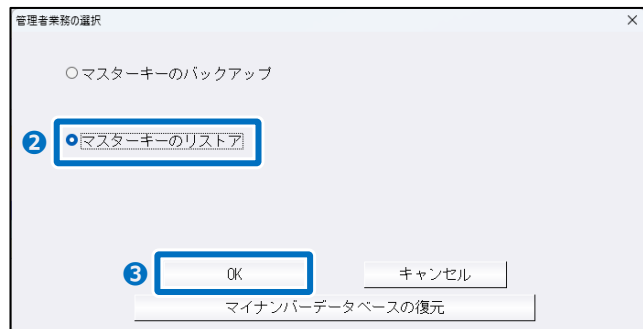
8 マスターキーのリストア

- 1 メニューバーから「設定・他」→「管理者業務」を選択します。



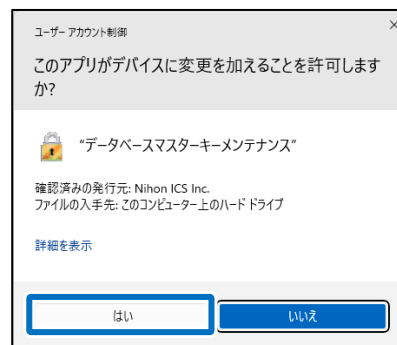
- 2 「マスターキーのリストア」を選択します。

- 3 を選択します。



9 ユーザーアカウント制御を確認

- 1 を選択します。



10 マスターキーを選択

① 参照を選択します。

マスターキー復元処理

バックアップ履歴

バックアップ日時: 20XX/XX/XX xx:xx:xx パスワードのヒント: ICS

バックアップファイル: ① 参照

パスワード:

復元 キャンセル

② 接続したバックアップ用メディアを選択します。

③ 「BackupMasterKey.key」を選択します。

④ 開く(O)を選択します。

バックアップファイルの選択

ファイルの場所(D): リムーバブルディスク (E:) ②

名前	更新日時	種類
BackupMasterKey.key	20XX/XX/XX xx:xx	KEY ファイル

ファイル名(N): BackupMasterKey ④ 開く(O)

ファイルの種類(T): バックアップマスターキー (*.key) キャンセル

⑤ P.2「マスターキーを作成する」で設定したパスワードを入力します。

⑥ 復元を選択します。

マスターキー復元処理

バックアップ履歴

バックアップ日時: 20XX/XX/XX xx:xx:xx パスワードのヒント: ICS

バックアップファイル: E:\BackupMasterKey.key 参照

⑤ パスワード: ●●●●●●●●●●

⑥ 復元 キャンセル

11 完了

① OKを選択します。

マスターキー復元

マスターキーを復元しました。

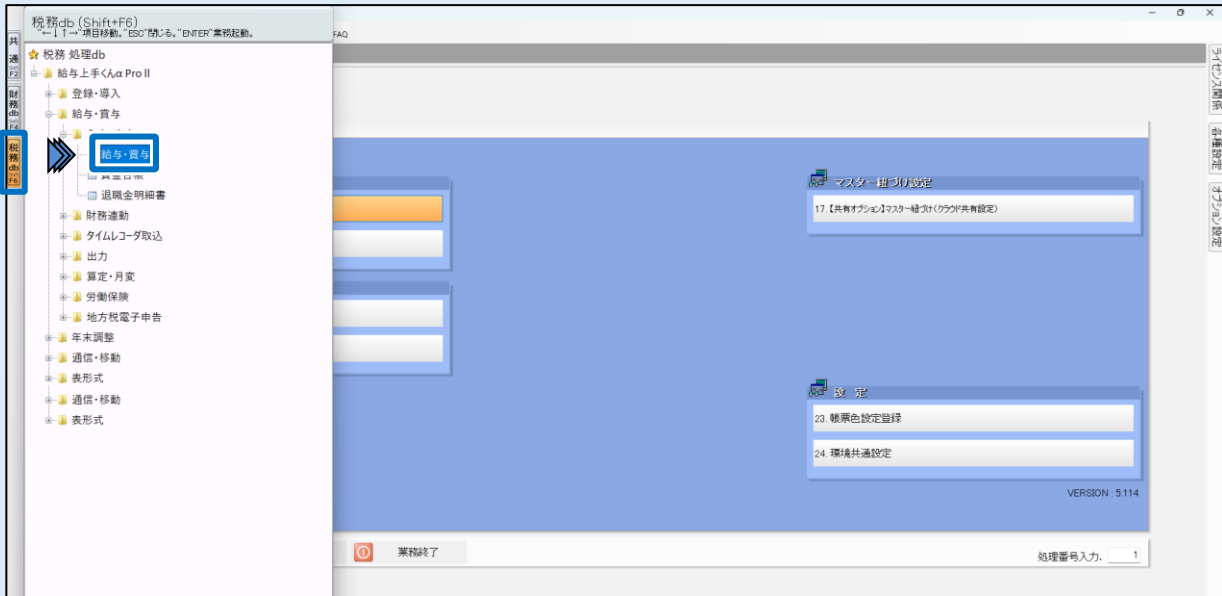
OK



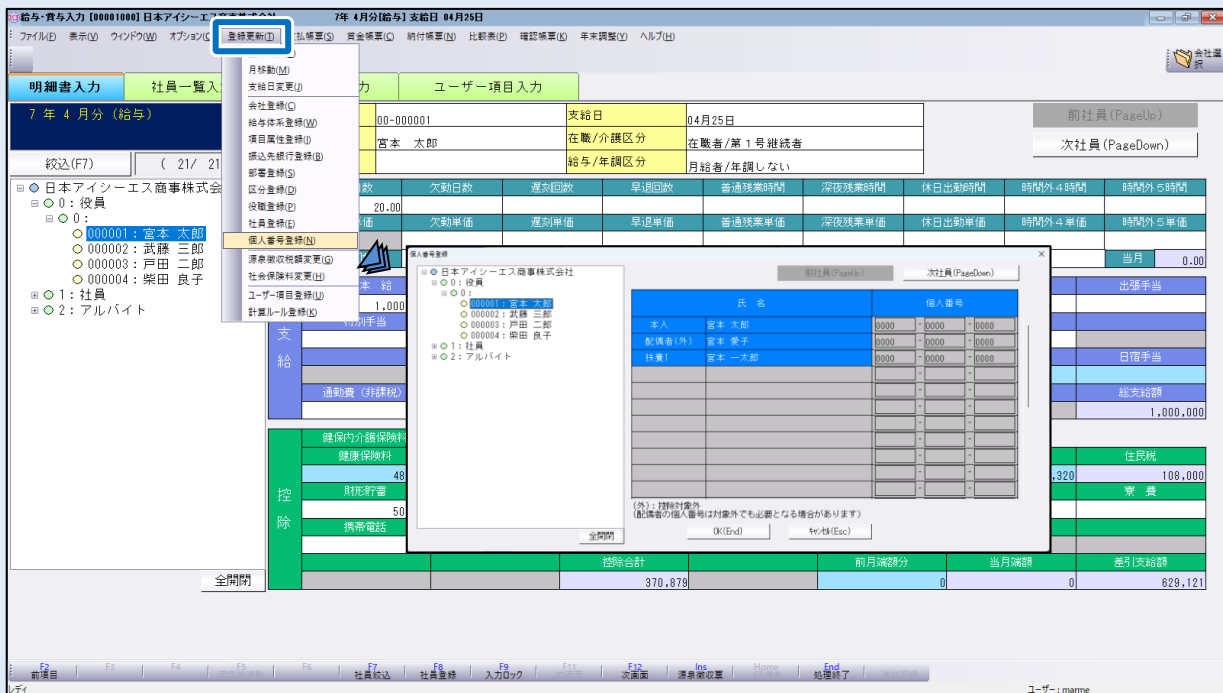
個人番号（マイナンバー）の確認

マスターキーのリストア後、入力画面等で個人番号が復元できているか確認してください。

1. 「業務選択」から「税務 db」→「給与上手くんa」を選択します。



2. 「1.給与・賞与」を選択して入力画面を開きます。「登録更新」→「個人番号登録」を選択します。



マスターキーを再作成する

新しいPCで個人番号を利用するため、新たにマスターキーを作成し直します。

※マスターキーの再作成はかならず **P.18 マスターキーのリストアを終えてから行ってください。**

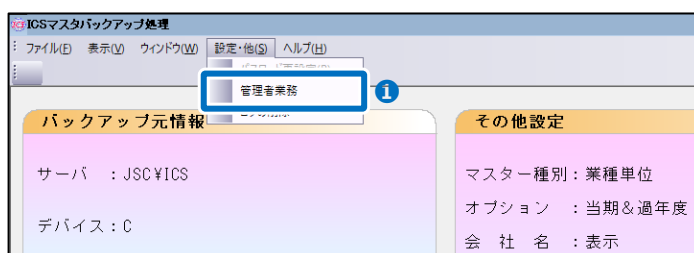
1 バックアップ・リストア

- 1 「業務選択」から「共通処理」→「db導入・設定」→「バックアップ・リストア」を選択します。



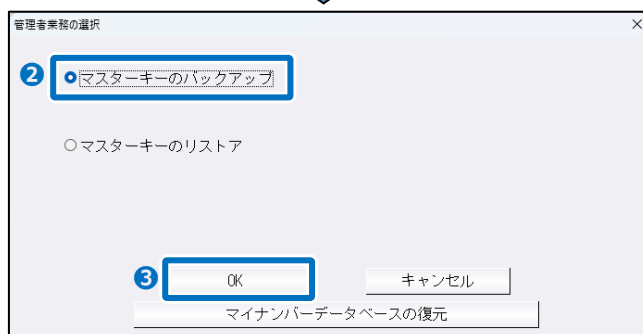
2 マスターキーのバックアップ

- 1 メニューバーから「設定・他」→「管理者業務」を選択します。



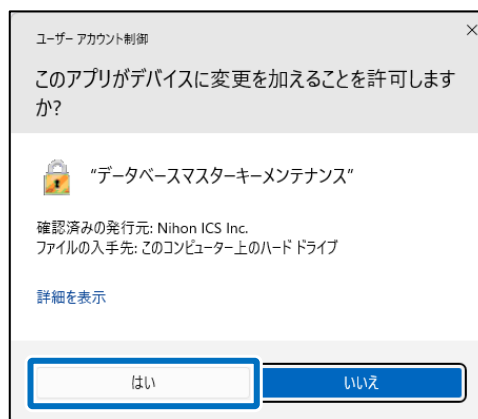
- 2 「マスターキーのバックアップ」を選択します。

- 3 を選択します。



3 ユーザーアカウント制御

- 1 を選択します。



4 パスワードを設定

- 1 パスワードを入力します（8文字以上）。
※必ず入力してください。
- 2 パスワードのヒントを入力します。
※必ず入力してください。
- 3 を選択します。

マスターキーバックアップ処理

パスワード 8文字以上

パスワード(再入力)

パスワードのヒント:

パスワードは、重要ですので誰にも連想されない強力なパスワードを設定してください。また、パスワードを忘れないようにしてください。

パスワードのヒントは復元の際「パスワードのヒント」のみ画面に表示します。また、「パスワード」と「パスワードのヒント」を同一にする事はできません。

5 バックアップ用メディアに保存

- 1 バックアップ用メディアを PC に接続しているか確認して を選択します。
- 2 バックアップ用メディアを選択します。
- 3 ファイル名が「BackupMasterKey.key」であることを確認します。
- 4 を選択します。

マスターキーバックアップ

i USBメモリを挿入している場合、初期値の保存先はUSBメモリになります。

保存ファイル名の指定

保存する場所(D): リムーバブルディスク (E:)

名前	更新日時	種類
ホーム		
デスクトップ		
ライブラリ		

ファイル名(N):

ファイルの種類(D): バックアップマスターキー (*.key)

- 5 を選択します。

重要

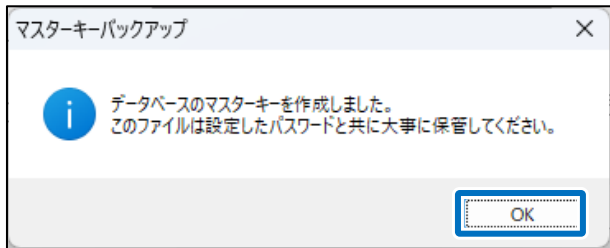
マスターキーのリストア **P.18** を行っていない場合、保存した個人番号情報が消えてしまいますので、ご注意ください。

名前を付けて保存の確認

! BackupMasterKey.key は既に存在します。
上書きしますか?

6 完了

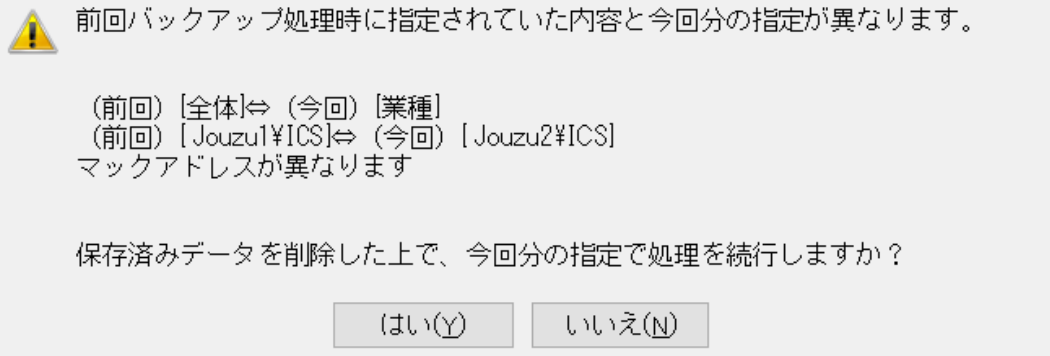
① を選択します。



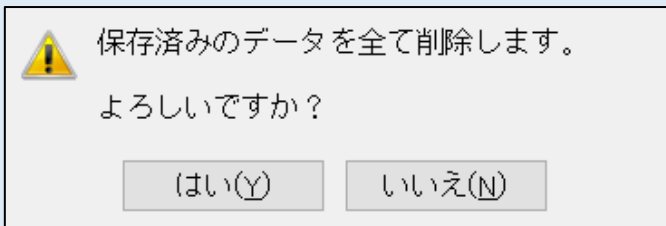
新しいPCでの初回バックアップについて

バックアップはバックアップ用メディアに上書き保存を行います。最後にバックアップを取った環境（移行前のPC）の情報がUSBに残っている為、PC変更後、新しいPCにて初めてバックアップを行う際、下記注意メッセージを表示します。

このメッセージは初回バックアップ時のみ表示されます。



新しいPCでデータを復元して**移行作業完了後**であれば、 を選択してそのままバックアップ処理を行っても問題ありません。



再確認のメッセージも を選択します。